

北海道施設園芸高度化フォーラム 対面開催案内

主催：北海道養液栽培研究会

北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアム

北海道における養液栽培の先進事例を紹介いたします。会場での聴講に加えて、後日インターネットで視聴も可能です（要申込）。皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ「施設園芸におけるスマート農業の取組～先進事例を中心に～」

日時：令和4年2月17日（木）10時30分から16時まで（受付開始10時から）

場所：北海道大学学術交流会館 小講堂

札幌市北区北8条西5丁目（電話 011-706-2042）

参加費：無料（定員90名、定員になり次第締め切ります）

その他：講演内容は後日インターネットで配信します（要申込）

マスク着用と手指消毒をお願いします 体調の悪い方は入場をご遠慮ください
感染症拡大の影響により、開催方法が変更になる場合があります

申込み：次のいずれかの方法で、1月31日（月）までに申し込みください

- ① 北海道養液栽培研究会ホームページ 申込みフォームの利用
- ② 別紙申込用紙に必要事項を記入し、FAXまたはメールを送付
北海道養液栽培研究会事務局（日並 善明）

FAX 011-874-1226 メールアドレス info@h-greenhouse.com

講演内容：※演題・講演者は変更になる場合があります

1. ホクレンのういず One 栽培に関わる取組

ホクレン資材事業本部 施設資材部資材課 課長補佐 藤原 秀作氏

2. 上川地域におけるトマトういず One 栽培の普及状況と課題

上川農業改良普及センター 地域第三係長 田下 浩二氏

3. 南幌町におけるピーマンのういず One 栽培(仮題)

南幌町農業協同組合 JA グリーンセンター技師 長船 健雄氏

4. 北斗市におけるういず One の取組

JA 新函館 青果物連合会 トマト部会長 北海道指導農業士 岡村 栄士氏

問合せ先：酪農学園大学農食環境学群循環農学類園芸研究室 准教授 森 志郎

（北海道養液栽培研究会 運営委員 総務担当）

電話/FAX 011-388-4858

北海道農政部生産振興局農産振興課 野菜係長 谷 公平

（北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアム事務局）

電話 011-204-5436 FAX 011-232-4132

冬季講座 2022 対面開催案内

主催：北海道養液栽培研究会

北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアム

テーマ「施設園芸におけるスマート農業の取組～モニタリングと環境制御～」

日時：令和4年2月18日（金）9時30分から15時30分まで（受付開始9時から）

場所：北海道大学学術交流会館 小講堂

札幌市北区北8条西5丁目（電話 011-706-2042）

参加費：無料（定員90名、定員になり次第締め切ります）

その他：講演内容は後日インターネットで配信します（要申込）

マスク着用と手指消毒をお願いします 体調の悪い方は入場をご遠慮ください
感染症拡大の影響により、開催方法が変更になる場合があります

申込み：次のいずれかの方法で、1月31日（月）までに申し込みください

- ① 北海道養液栽培研究会ホームページ 申込みフォームの利用
- ② 別紙申込用紙に必要事項を記入し、FAX またはメールを送付
北海道養液栽培研究会事務局（日並 善明）

FAX 011-874-1226 メールアドレス info@h-greenhouse.com

講演内容：※演題・講演者は変更になる場合があります

1. 岩手県における環境制御の先進事例

岩手県農業研究センター 園芸技術研究部野菜研究室 小田島 裕氏

2. 太陽光利用 環境制御温室によるトマト周年栽培

株式会社寅福 代表取締役 加藤 夢人氏

3. 北海道内における施設園芸モニタリング取組み現地事例

合同会社アグリセンシング 吉田 正巳氏

4. 北海道内の夏秋いちご養液栽培×センシング利活用事例

NTT 東日本北海道事業部ビジネスイノベーション部 CR グループ

地方創生推進 PT 主査 石垣 智之氏

問合せ先：酪農学園大学農食環境学群循環農学類園芸研究室 准教授 森 志郎

（北海道養液栽培研究会 運営委員 総務担当）

電話/FAX 011-388-4858

北海道農政部生産振興局農産振興課 野菜係長 谷 公平

（北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアム事務局）

電話 011-204-5436 FAX 011-232-4132